

スキトレ企画書

作成日：2023年 03月 09日

校名：とふろう南 企画者：作業療法士 吉川

活動名：片脚リーチ	
本活動の着眼点	
姿勢保持や縄跳び、走るなどの全身運動が苦手な児童を対象に協働運動能力の向上を考え、本活動を立案	
生活上の困り感 (実施者に確認して頂きたい内容)	目的・趣旨(OT的視点)
<ul style="list-style-type: none">・どことなく運動がぎこちない・段差が気にならないような箇所をつまずく・衝動的に行動して転倒、衝突する	<ul style="list-style-type: none">・バランスの保持機能向上・体の動きに意識を向ける・全身の協働運動を促進する・自身の能力を客観的に知り、目標とする
活動の概要(実施者に確認して頂きたい内容)	
【場所】 はこでみ各事業所 活動室等	
【所要時間】 一人あたり約 1分～ 5分程度	
【人数】 1人以上	
【対象者】 片足立ちが可能な7歳以上の児童	
【必要な道具】 <ul style="list-style-type: none">・メジャー・水入りペットボトル(廃材) 1本以上	
活動の進め方	
【進行方法・ルール】 事前に床にメジャーを固定する。(養生テープなどを等間隔で床に貼るなどで代用可能) 500ml ペットボトルに1/3程度水を入れ、固く蓋を閉める。 <ul style="list-style-type: none">・活動内容<ul style="list-style-type: none">片足立ちでペットボトルを持ち、できる限り遠くへ置くチャレンジ左右それぞれで計測するデモンストレーション、ルール説明を行う実施・ルールの説明<ul style="list-style-type: none">ペットボトルは投げない、蹴らない、開けない、倒さない	

スキトレ企画書

ペットボトルを置いた後に両足を揃えて立つ（きをつけをする）ことができれば成功
挑戦できる回数を守る

他者と記録を競うものではなく、自分の右足と左足で（又は1回目と2回目で）競う

【進行上の留意点】

- ・待機中に実施中の児童の妨害をしないか
- ・挑戦回数をあらかじめ設定、提示する

目安：2回ずつ計測（3回以上失敗が続く場合は1度の計測ができるまで）

【役割：進行・補助・+α】

進行、転倒防止、記録、誘導

進行、転倒防止、記録は兼ねることができる

全体の人数に左右されるが、最低でも2名以上で行うことが望ましい

スタッフの着目点

- ・記録の左右差はあるか、あればどの程度か
- ・目標地点は適切か
- ・バランスが崩れた際、どのような反応をしているか

活動を行う上での注意点

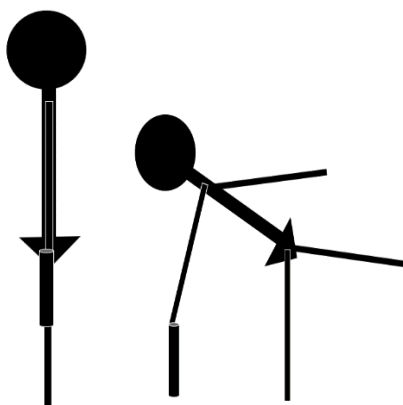
- ・転倒対策はできているか

予算

- ・メジャー（ダイソー100円）
- ・水入りペットボトル（廃材使用）

計 0～100円

その他



気をつけ→置く→気をつけ